

IBM Cloud Hyper Protect Virtual Servers

以下に記載される場合を除き、IBM Cloud の「サービス記述書」の条件が適用されます。

1. クラウド・サービス

IBM Cloud Hyper Protect Virtual Servers は、IBM Cloud で利用可能な、「コンピュート」ポートフォリオに基づくオファリングです。別の Infrastructure as a Service (IaaS) オファリングと同様、IBM Cloud Hyper Protect Virtual Servers はお客様自身が管理します。お客様はデータセンターおよびアベイラビリティ・ゾーンを選択することができ、お客様の要件に従い、また適用される法律に従い、サービスをデプロイ、構成、管理することができます。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Cloud Hyper Protect Virtual Servers

Hyper Protect Virtual Servers はお客様が IBM Cloud でカスタマイズおよび購入できる LinuxOne ベースの仮想サーバーです。IBM はオペレーティング・システムの導入まで基礎となるインフラストラクチャーの管理を行い、お客様は当該仮想サーバーのオペレーティング・システムなどを管理します。公開 SSH 鍵を使って当該仮想サーバーをプロビジョンしたお客様のみ、当該仮想サーバーへアクセスできます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

このサービスに適用される「データ・シート」および本条の条件には、このサービスの使用についての詳細および条件が規定されています。これには、お客様の責任が含まれます。以下の「データ・シート」が本サービスに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=165C6EF0FFDA11E8BABD512A6952EE1F>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサービス・レベル・アグリーメントが、このサービスに適用されます。

3.2 テクニカル・サポート

- テクニカル・プレビューとして提供される機能 (試験的) は、サービスのドキュメンテーションにおいて特定されるものです。かかる機能は、PoC (概念実証) の評価目的で提供されるものであり、実稼働環境で使用してはならないものとします。IBM は、テクニカル・プレビューとして指定される機能 (試験的) に対してテクニカル・サポートを提供することはありません。
- その他の機能については、基本の IBM Cloud の「サービス記述書」に定められているサポートの条件が、このサービスに適用されます。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「個別契約書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定のサービス構成への各アクセスを意味します。

5. 追加条件

2019 年 1 月 1 日より前に締結されるクラウド・サービス契約書 (または同等のクラウド基本契約) については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

5.1 オープン・ソース・ライセンス

「クラウド・サービス」には、「IBM Cloud 文書」(ドキュメンテーション)に記載されているオープン・ソース・パッケージが含まれます。「IBM Cloud 文書」には、オープン・ソース・パッケージの一覧および該当するライセンスへのリンクが記載されています。これらのリンクおよび関連ライセンスは必要に応じて更新されるため、お客様の責任で「IBM Cloud 文書」を監視して更新を確認してください。

5.2 お客様の責任

サービスの事業継続性および災害復旧は限られているため、お客様は自らのバックアップに対して責任を負うものとします。利用可能な標準の「高可用性」サポートはないため、お客様は、ホスティング・アプライアンス・セットアップにおいて (必要に応じて) 複数インスタンスで自社アプリケーションをセットアップする責任を負うものとします。お客様は、インスタンスの基本イメージに関する脆弱性管理についても責任を負うものとします。IBM は、このオファリングにおいて、お客様のインスタンスを更新できないため、利用可能な場合、セキュリティ・フィックスなどの必要な更新をインストールするのは、お客様の責任です。